

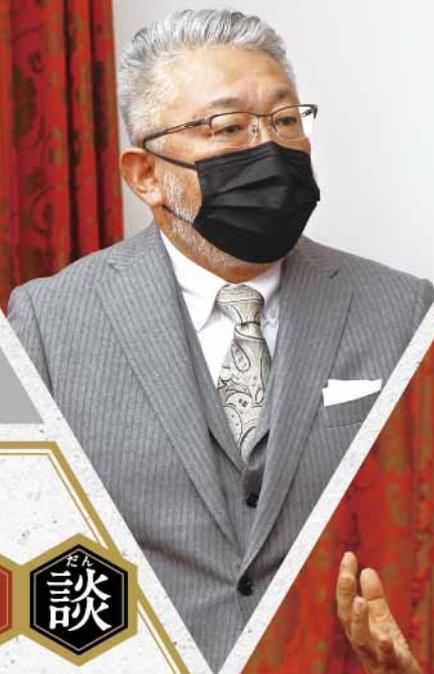


| 特集1 |

新春鼎談

私たちの暮らしは
どう変わる？

～札幌のポストコロナ



| 特集2 |

大会概要案から
2030年冬季大会招致を考える

札幌オリンピック・
パラリンピックと
未来のまちの姿



目次

特集1 ^{ていだん}新春鼎談 私たちの暮らしはどう変わる?～札幌のポストコロナ 2

特集2 札幌オリンピック・パラリンピックと未来のまちの姿 6

新型コロナウイルス感染症関連情報 12

今月のニュース 14

市長とトーク 15

こそだて×さっぽろ 16

札幌市からのお知らせ 17

区民のページ

市役所のどこに聞いたらよいか
分からないときは
札幌市コールセンター
ツージる しやくしょ
☎222-4894 FAX 221-4894
8時～21時(年中無休)
Eメール info4894@city.sapporo.jp

市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課
☎211-2042 FAX 218-5165

札幌市役所ホームページ
www.city.sapporo.jp

※広報さっぽろの誌面も掲載。10区全ての区民のページもご覧いただけます。

■夜間急病センター
中央区大通西19WEST19内
☎641-4316 FAX 615-8604

■救急安心センター
(24時間。医療機関の案内、救急医療の相談)
☎#7119 ダイヤル回線、IP電話は☎272-7119

札幌の人口と世帯	1,972,586人 (-373)
12月1日現在(前月比)	977,983世帯 (+89)
	今月から国勢調査の確報値に基づく推計人口を掲載
市内の交通事故	発生 3,616件 (+97)
令和3年1月1日～11月30日(前年比)	死者 16人 (-12)
	傷者 4,098人 (+190)

札幌市広報課
編集
〒060-8611 中央区北1西2
☎211-2036 FAX 218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

広報さっぽろは、毎月10日(1月号は年末)までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。詳細は、広報課かお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。



札幌市長
あきもと かつひろ
秋元 克広

次の100年を見据え
礎を築く年に

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。新型コロナウイルス感染症が市内で確認されてから約2年が経過しますが、ワクチン接種の進展などにより、感染対策と社会経済活動の両立に向けた動きが本格化しております。引き続き、感染拡大の防止に取り組みながら、コロナ禍で打撃を受けている事業者への支援を行い、経済の回復に向けて尽力してまいります。

札幌市が市制施行100年の節目を迎える本年は、今後10年間の新たなまちづくりの基本指針となる、第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンを策定するとともに、2030年冬季オリンピック・パラリンピックの招致に取り組み、未来を見据えた持続可能なまちづくりを進めるための契機としたいと考えております。札幌の街が次の100年も魅力と活力にあふれ、輝き続けることができるよう、しっかりと歩みを進めてまいります。

本年も皆さまのお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。



札幌市議会議長
ほそかわ まさと
細川 正人

市民の信頼に応える
まちづくりの推進を

年頭にあたり、札幌市議会を代表して、市民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年4月の議長就任以来、市政の推進と市議会の円滑な運営に全力で取り組んでまいりました。皆さまのご協力に感謝を申し上げます。

一昨年から続いている新型コロナウイルス感染症の拡大は、いまだに予断を許さない状況となっております。市議会では、感染症対策と併せて、コロナ禍で大きな影響を受けた市民生活や社会経済活動の回復・発展について、引き続き真摯に取り組んでまいります。

また、本年は、初めて市議会を開催してから100年目を迎える節目の年です。これからも市民の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、信頼と負託に応える議会を目指し、今後のさらなる地域の発展および市民福祉の向上に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年も、皆さまの変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

市役所・区役所などの連絡先

●市役所(電話は代表、ファクスは広報課)	〒060-8611 中央区北1西2	☎211-2111 FAX 218-5161
●区役所(電話は代表、ファクスは広聴係)	中央区	南3西11 ☎231-2400 FAX 231-6539 ※現庁舎の建て替えに伴い、1/11(火)までに仮庁舎(中央区大通西2)へ順次移転します
	北区	北24西6 ☎757-2400 FAX 757-2401
	東区	北11東7 ☎741-2400 FAX 742-4762
	白石区	南郷通1南 ☎861-2400 FAX 860-5236
	厚別区	厚別中央1の5 ☎895-2400 FAX 895-2403
	豊平区	平岸6の10 ☎822-2400 FAX 813-3603
	清田区	平岡1の1 ☎889-2400 FAX 889-2402
	南区	真駒内幸町2 ☎582-2400 FAX 582-0144
	西区	琴似2の7 ☎641-2400 FAX 641-2405
	手稲区	前田1の11 ☎681-2400 FAX 681-6639

※市税事務所の所在地、電話番号は20ページをご覧ください。

新型コロナウイルスの世界的な流行から2年がたとうとしています。今回の特集では、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の委員である、平本健太氏と岸田直樹氏を迎え、これまでの感染症対策や、日常生活の回復に向けた道筋などをテーマに鼎談（3人での会談）を実施しました。

新春鼎談

私たちの暮らしはどう変わる？

札幌のポストコロナ

実施日 2021年11月29日
会場 豊平館(中央区中島公園内)
撮影時のみマスクを外しています

新型コロナウイルス対策の今

新型コロナウイルス対策を振り返る

秋元市長 この2年ほど、新型コロナウイルスへの対応に追われてきたという状況ですが、第4波のときの経験がその後の感染症対策のベースになっていると感じています。

平本教授 入院待機ステーションやPCR検査センターを適切なタイミングで増やすなど、施策を次々と打ち出したことが、第5波の抑え込みにつながったのだらうと専門家会議の委員の立場から見ても感じています。

岸田医師 そうですね。第4波のときはかなり厳しい体制でしたが、市や医療従事者の方たちが一丸となって今の医療提供体制をつくりあげたと思います。

平本教授 経済対策としての協力金や助成金なども、2年ほど経過する間にかかなり整備されてきましたよね。批判もありましたが、札幌の経済を下支えすることに成功しているという意味では、一定の効果が得られていると思います。

ワクチンという武器で変化する対策

秋元市長 年代別に見ると、若い方の接種率はそう高くはないことから、ワクチンに対してまだまだ心配されている方もいるのかなと思います。が、市内12歳以上の接種対象人口で見ると、接種率は8割を超え、当初想定していた目標に近い割合まで来ています。

平本教授 私たちがワクチンという武器を得て「これまで



感染症コンサルタント／
札幌市危機管理対策室参与
札幌市新型コロナウイルス
感染症対策専門家会議委員
岸田 直樹

札幌市長
あきもと かつひろ
秋元 克広

北海道大学大学院経済学
研究院長・教授／
札幌市新型コロナウイルス
感染症対策専門家会議座長
ひらもと けんた
平本 健太

2010年から手稲溪仁会病院感染症科チーフ兼感染対策室室長を務めた後、2014年に札幌メディカルアカデミーを立ち上げて代表理事に就任。2020年5月から札幌市危機管理対策室参与に就任し、市内の感染状況のデータ分析に基づく助言をしている

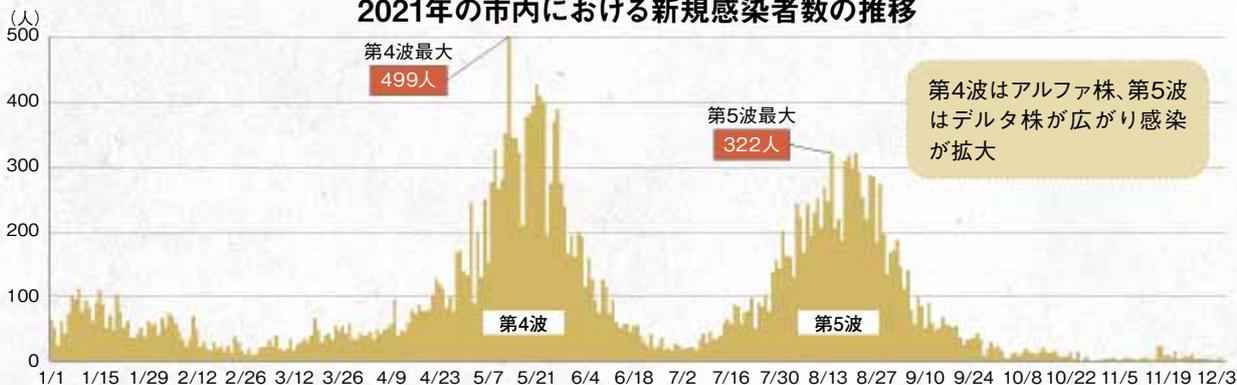
1997年北海道大学経済学部助教授、同大学大学院経済学研究科助教授、准教授を経て2008年に経済学研究科教授。2018年から現職。札幌市の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の座長、まちづくり戦略ビジョン審議会の会長を務めている

とは違う戦略で戦うぞ！」という気持ちになってきたときに、新たな変異株であるオミクロン株の報道がありましたね。やはりこれまでの対策は見直さなくてはいけないのでしょうか。

岸田医師 オミクロン株でも基本的な対策は変わりません。ワクチン開発の影響は大きく、日本に限らず世界各国が、ワクチン接種によって新型コロナウイルス対策の軸足を移しました。これまでの厳しい行動制限から、それらを緩めて新型コロナウイルスとうまく付き合っていくという方向になっています。

しかし、まだ治療薬や検査技術も途中段階ですので、これからの対策は進化していくという気持ちでいてほしいです。新しい変異株の出現によって一喜一憂することがあるとは思いますが、ファイザー社・モデルナ社のmRNAワクチンはそれらに迅速に対応できる優れたワクチンです。感染対策は確実に前に進んでいますよ。

2021年の市内における新規感染者数の推移



日常生活の回復への道筋

今後の新型コロナウイルスとの向き合い方

秋元市長 今後の感染拡大への備えとしてはいくつかあります。まず、病床数の確保や、早い段階で医療につなぐこと、細胞に侵入するのを防ぐことでウイルスの増殖を抑える抗体カクテル療法など、医療提供体制は整ってきています。仮にこれまでより多くの感染者が出たとしても、十分対応できるようになってきていると思います。また、経口治療薬を承認後に必要な方のもとに迅速に届ける体制づくりも行っています。

岸田医師 抗体カクテル療法や新たな治療薬の流通によって、陽性者がある程度出たままの場合でも、重症化をかなり抑えることができれば、

再び行動を制限するのではなく、ここまでは許容しようという線引きができるのではないのでしょうか。市民の皆さんにも札幌市の流行状況や医療体制を正確に知ってもらい、その線引きを一緒に考えてもらえたら良いのではないかと思います。

平本教授 私は、第6波という大きな波が来たときにはある程度の自粛は必要だと思います。慎重に行動することは重要です。対策におごりがあつてはいけません。一方で、飲食店の第三者認証制度のような一定の有効性を持つと考えられるルールを適用しつつ、きちっと経済を回していく、そのための仕組みづくりも必要になってくると思います。

岸田医師 新型コロナ対応は生き物を相手にするようなも



岸田医師に聞く ここが気になる! 質問コーナー

新型コロナの今後について市民から寄せられた疑問にお答えしました

Q1

今はまだ、旅行することに周りの目が気になるのですが、抵抗がなくなる日は来るのでしょうか?

変異を続ける新型コロナが収束する時期を見通すことは難しいですが、移動することや感染してしまうこと自体が悪いという社会の雰囲気や考えをどうほどいていくかが課題です。感染対策を行っている場合にはとがめられないことが重要で、例えばワクチンを打ったり、検査を受けたりした上で旅行することは、抵抗を感じずに旅行できる一つの方法になるのではないかと思います。

Q2

いつになったらマスクを外せる日が来るのでしょうか?

マスク文化があるといわれる日本人の私も、上手に外せたらと日々思っています。一方で感染症対策として、新型コロナ流行以前から咳エチケットや感染症流行時の人混みなどではマスクの着用をしてきました。コロナ禍の今はマスクを着用することが基本ですが、人が多くない屋外など、マスクを着けなくても良いときに着けていることも多いと思います。その見極めができるように行政が必要な情報を伝えていくことが重要なと思います。



のなので、正解は時間とともに変わります。そのような新型コロナウイルスをインフルエンザと同じように思える未来をイメージして世界は医療体制を強化しています。そのためには、比較的強いワクチンの副反応を解消することや治療薬の開発、迅速にできる抗原検査などが必要になってくるでしょう。

平本教授 この2年間は、どちらかという守りの対策が中心だったと思いますが、ここからは攻めの対策といいま

すか、経済を回しながら新型コロナウイルスを抑え込むということに知恵を出していくべきなのかなと思います。

秋元市長 市ではワクチンの接種履歴をスマートフォンに登録して持ち歩きやすくするという取り組みを12月から始めます（13ページに掲載）。例えばそのような取り組みを試行する中で、感染対策と日常生活の回復を両立させる方策を形づくっていきたいと思っています。

**新型コロナウイルスの経験を経て
次の10年とその先へ**

秋元市長 これまで、地震などの自然災害は経験してきましたが、感染症のリスクは今改めて認識させられました。新型コロナウイルスにかかわらず、再び感染症の世界的な大流行が起こったとしても、対応できる体制をつくる必要性を感じています。

岸田医師 私は感染症医なので、新型コロナウイルスに限らず「今後感染症ってどうなるのか」という質問を受けるのですが、

「今後も感染症の脅威が増える理由はあっても、減る理由はないと考えられている」と答えています。地球規模では人口が100億人に向かって増えている。また、地球温暖化による生態系の変化など、気候変動で感染症の分布が大きく変わってきています。

札幌市は、人口が200万人規模であることに加え、世界中から人が集まる、観光が魅力の街です。また、冬の季節性を持ったウイルスが広がりやすいという特徴もあります。そのため、感染がより広がりやすい、流行の最先端かつ最難関の街といえます。新型コロナウイルスが収束することも大切ですが、もっと先を見据えた危機管理につなげて市民が安心・安全に住める街を目指してほしいですね。

平本教授 強毒性のインフルエンザについては、これまでも懸念されていますね。日常の中で危機が起こったときに、すぐに対応できるような制度設計を考えておくことが重要だと思っています。

**2022年を
迎えるに当たって**

秋元市長 札幌のこれまでの100年は、人口がどんどん増えて街が大きくなりましたが、これからの時代はさまざまな面で持続可能な街にしていく必要があります。経済、環境のほか、市民の健康も重要なテーマの一つ。感染症という経験を越えて、豊かな自然と都市機能が調和した街の魅力を将来につなげていくために、市民の皆さんと一緒にこの先の札幌をつくりあげていきたいと思っています。





©SAWGOC/
PHOTO KISHIMOTO

©SAWGOC/
PHOTO KISHIMOTO

大会概要案から
2030年冬季大会招致を考える

札幌オリンピック・ パラリンピックと未来のまちの姿

詳細 招致推進部調整課 ☎211-3042

目指すべき方向性としての大会ビジョン 札幌らしい持続可能な オリンピック・パラリンピック ～人と地球と未来にやさしい大会で新たなレガシーを～

地下鉄や道路網など、まちの基盤整備が進んだ1972年の冬季オリンピックから50年——。約200万人の人口を誇る大都市へと発展した札幌市は、10年後はもちろん、将来にわたって誰もが暮らしやすく世界に誇れるまちを目指して、その大きな転機となる初のパラリンピック、2回目のオリンピックの開催に向けた検討を進めています。

今回の大会概要案では、2019年に実施したワークショップで頂いた皆さんからの意見などを基に、大会を通じて目指すまちの姿と大会によって得られるメリットを、4つの観点で整理して明確化しました。また、コロナ禍や東京2020大会も踏まえて2016年の計画案を見直したものとなっています。多くの人を魅了し輝き続ける、持続可能なまちづくりに向け、大会招致への皆さんのご意見をお寄せください。

あき もと かつ ひろ
札幌市長 秋元 克広



2030年大会招致に向けた 計画検討の流れ

1 大会概要案の公表
ホームページ、区役
所などで配布中



札幌市 大会概要案 検索

市民対話

シンポジウムのほか、ワーク
ショップ、各区での区民ミーテ
ィングも実施予定。詳細はホーム
ページなどでお知らせします

札幌市 冬季オリパラ 検索

計画検討に反映

3 市民対話などで頂いた皆さん
からの意見を今後の計画検
討に取り入れていきます





2030年大会の概要(想定)

オリンピック

開催期間 2月8日(金)～24日(日)

参加アスリート数 2,891人

競技数 7競技109種目

アイスホッケー、ボブスレー、リュージュ、
スケート、カーリング、スキー、バイアスロン

パラリンピック

開催期間 3月8日(金)～17日(日)

参加アスリート数 563人

競技数 6競技80種目

パラアイスホッケー、車いすカーリング、
パラバイアスロン、パラアルペンスキー、
パラクロスカントリースキー、パラスノーボード

大会会場図



会場以外に使われる施設

開閉会式
札幌ドーム

選手村
市営住宅月寒団地ほか

報道・放送センター
コンベンションセンター
新展示場

市外の会場

- 長野市ボブスレー・リュージュパーク
- 帯広の森屋内スピードスケート場
- ニセコエリア



スポーツ・健康

スポーツによる 健康で活力のある社会

健康寿命^{*}が全国平均より短い札幌は、2040年代に65歳以上の人口がピークを迎え、その割合は現在から約10%増えて約38%になると推計されています。成熟した社会で、人々が健康で多様な生きがいを持つまちをつくっていくことは、差し迫った課題となっています。

※健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間



レガシーの例

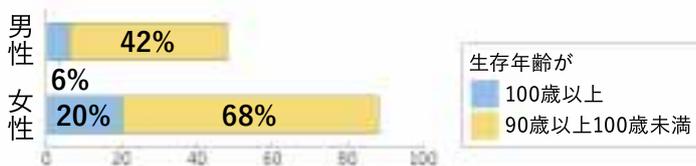
- スポーツ医学を市民の介護予防に活用することなどによる健康寿命の延伸
- ボランティア文化の定着
- 気軽にスポーツができる環境の整備と運動習慣の定着
- トップアスリートの輩出・強化・育成のための拠点づくり
- オンライン上で実際に体を動かして競うバーチャルスポーツの普及・促進

キーワード

「人生100年時代」

平成の30年間で約5年延びた日本人の平均寿命。2040年にかけてさらに約2年延びる見通しで、健康寿命を延ばすことに加え、人生における働き方や学び、社会参加などの選択肢を豊かにする環境整備が大切です。

■2040年に65歳の方が90歳・100歳まで生きる割合(推計)



参考:令和2年版厚生労働白書

大会開催で 未来のまち 目指す

今回の大会概要案では、4つの観点から、目指すまちの姿を「ターゲット」として設定。大会の開催によってもたらされる「レガシー」は、皆さんの意見を頂きながら、さらなる検討を進めていきます。札幌をどんなまちにしていきたいか、一緒に考えてみませんか。

スポーツ・健康

経済・まちづくり

社会

環境

ターゲット

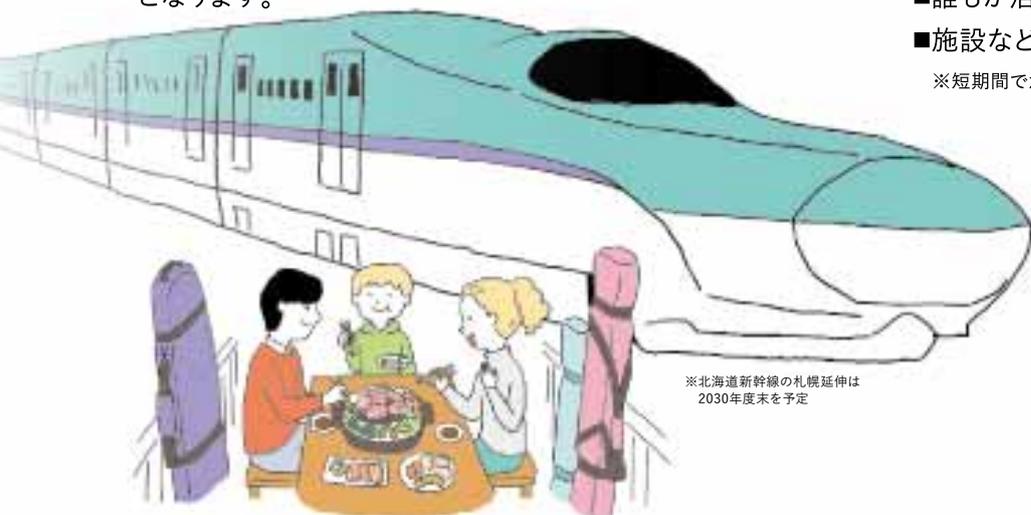
大会の開催で目指すまちの姿

レガシー

大会によって得られるメリット

世界に躍進する 魅力あふれるまちづくり

今後訪れる人口減少は、経済規模の縮小にもつながる課題です。また、施設の老朽化はまちの活力を低下させます。大会を通じて魅力的なまちへとリニューアルし、観光都市札幌や北海道の名前を世界に広くアピールすることは、経済活性化の起爆剤となります。



※北海道新幹線の札幌延伸は
2030年度末を予定

レガシーの例

- 「世界に誇れるスノーリゾート・国際都市札幌」の認知
- 情報通信技術を活用した切れ目の無い快適な移動環境の構築
- スタートアップ*の支援
- 誰もが活躍できる雇用環境の確保
- 施設などの老朽化対策・まちのリニューアル

※短期間で急成長を目指す企業



キーワード

「スノーリゾートシティ^{サッポロ}SAPPORO」



世界で雪が降る大都市といえば、どこを想像しますか？札幌には充実した観光資源や商業施設、飲食店に加え、都心部から車で1時間以内の場所に6つのスキー場があります。約200万人の人口規模でありながら年間約5mの雪が降る世界で唯一の都市を、スノーリゾートシティとしてブランド化し、大会を通じて世界に発信することで、国内外の観光需要の増加が期待されています。

キーワード

新たな移動サービス^{マース}「MaaS」

情報通信技術の発達で生まれた、スマートフォンなどを使った次世代の移動サービス。バス、地下鉄、タクシー、カーシェアなどの移動手段を組み合わせ、経路検索から予約、決済までを一度に終わらせることが可能です。こうした新たな技術を活用することで、市民の利便性が高まるだけでなく、観光や物流にも好影響が期待されます。



社会

全ての人にやさしい 共生社会の実現

障がいのある方が暮らしやすいと考える割合が29.6%と低い札幌。パラリンピック選手の活躍や大会ボランティアへの参加などを通じて多様性への理解を促進しつつ、バリアフリー化で誰にとっても暮らしやすいまちを目指します。



レガシーの例

- 建物や道路などのバリアフリー化の促進
- 心のバリアフリーの普及
- 多文化への理解促進
- 障がい者スポーツへの取り組みの促進

キーワード

「共生社会」



障がいの有無や性別、年齢などにかかわらず、全ての人がお互いを尊重し、支え合い、共に生きていく社会のこと。札幌で初となるパラリンピックの開催は、まちの設備の面だけでなく、人々の意識の面でもバリアフリーのまちづくりを進める原動力になります。

■多様性の観点はさまざま



環境

次世代が豊かな自然を 享受できるまち

北海道の年平均気温はこの100年で約1.6℃上昇。世界平均の倍以上の上昇となっており、今後、気候変動の影響により、経験のない規模の自然災害や感染症のリスクが懸念されています。

レガシーの例

- 再生可能エネルギーの利活用
- 脱炭素型ライフスタイルへの転換
- 排出ガスを全く出さない自動車の普及
- 省エネルギーを徹底した建物の普及
- 森林などの自然環境保全

キーワード

「ゼロカーボン都市」

過去1,400年で最も暖かいとされる現在の地球。その原因の一つである二酸化炭素などの温室効果ガスを、暮らしや経済活動の中で出す量と森林などが吸収する量を同じにすることで、実質排出量ゼロとなるまちを目指すのがゼロカーボン都市の考え方です。札幌は2016年の排出量と比べて2030年までに55%削減、2050年には実質ゼロとする目標の達成に向けて、取り組みを加速していきます。

お金の面は どうなっているの？

競技や参加者の数の違いなどから、夏季大会の3分の1以下といわれている冬季大会の経費。2016年の計画案から、大会の実施に支障がない範囲で見直しを行いました。

大会運営費

セキュリティや輸送、宿泊に要する費用や、観客席の一時的な増設などにかかる仮設費用など

収入

原則として税金は投入せず、全て民間資金による収入で賄う計画としています。

収入項目(億円)



支出

東京2020大会のコロナ対応などから、不測の事態への予備費として予算全体の10%を見込んでいます。

支出項目(億円)



施設整備費

大会後も利用される施設の整備費用など

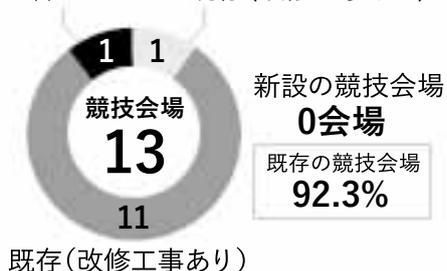
既に使われている施設を今後も使っていくための更新・改修のみを行い、大会のためだけの新しい施設は造りません。

施設整備費 総額	800億円
うち、札幌市実質負担額	450億円

これまでの計画からの変更点

- ボブスレーなどのソリ競技は長野市の既存施設を活用
- 真駒内公園屋内競技場は建て替えを行わず、改修のみ
- メディア村は既存のホテルを使用 など

建て替え 既存(改修工事なし)



\\さらに一步\\

施設の整備にも環境の視点を

既存施設の活用は環境保全の観点からも重要。新規の競技会場を造らないことで、樹木などの伐採は競技に必要な最小限に抑えることができます。

長野市ボブスレー・リュージュパーク



◀長野1998大会時にボブスレー、リュージュ会場として利用されたソリ競技施設

真駒内公園屋内競技場



▶札幌1972大会時にフィギュアスケート、アイスホッケー、閉会式の会場として利用された施設



皆さんからのご意見を募集しています

はがき、ファクス、Eメールで招致推進部調整課(〒060-0002中央区北2西1 ORE札幌ビル内、ファクス211-3048、Eメールolypara@city.sapporo.jp)へ

新型コロナウイルス感染症関連情報

ワクチンの3回目接種が始まります

※12/9現在の情報

2回目の接種から原則8カ月以上経過した18歳以上の方に、3回目のワクチン接種を行います。1・2回目接種時のワクチンの種類にかかわらず、接種が認められたワクチンを使用します。接種券は時期が近づいた方へ順次送付し、届いた方は医療機関などで予約が可能です。詳しくは、接種券に同封するお知らせをご確認ください。

問い合わせ札幌市新型コロナウイルスワクチン接種お問い合わせセンター

☎351-8646(毎日9時～18時) [札幌市 ワクチンナビ](#) [検索](#)

聴覚に障がいがあるなど電話が難しい方は、市コールセンターのファクス221-4894
※市コールセンターからではなく、担当部署から折り返し連絡します

接種時期の目安

2月 主に65歳以上の方
(2021年6月に2回目を接種した方)

4月 主に基礎疾患のある方、優先接種対象者
(2021年8月に2回目を接種した方)

5月 主に60歳～64歳の方
(2021年9月に2回目を接種した方)

以降、順次実施

3回目接種券の発行申請が必要な場合があります

- ・市外の自治体で2回接種後、市内に転居した
- ・海外で2回の接種歴がある(ファイザー社製、モデルナ社製、アストラゼネカ社製) など

申し込み申請用紙を札幌市ワクチンナビからダウンロードするか、お問い合わせセンター☎351-8646に連絡して取り寄せ、送付。詳細はお問い合わせを
※接種時期が近づいてからの申請をお願いします



ワクチンの副反応について知りたいとき

・厚生労働省のホームページ [新型コロナワクチンQ&A](#) [検索](#)

・北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター☎0120-306-154(毎日9時～17時30分)

聴覚に障がいがあるなど電話が難しい方は、ファクス799-0338(ホームページにある様式で送信) [北海道 ワクチン接種相談センター](#) [検索](#)

発熱しているなどの症状がある方の相談先

・ホームページで発熱外来の医療機関を確認し、事前連絡の上受診 [札幌市 発熱外来](#) [検索](#)

・ホームページを見られない場合は、かかりつけ医などか救急安心センターさっぽろ
☎#7119※(毎日24時間)へ

※ダイヤル回線・一部IP電話からは☎272-7119。☎0570-085-789(毎日9時～21時)でも相談可
聴覚に障がいがあるなど電話が難しい方は、ファクス633-0746、
Eメールkansen_sogoannai@city.sapporo.jp

[全日本ろうあ連盟 相談窓口](#) [検索](#)

症状がない場合などの一般的な相談先

札幌市新型コロナウイルス一般電話相談窓口☎0570-085-789(毎日9時～21時)

[札幌市 コロナ よくある質問](#) [検索](#)

広告

3/31(木)まで

スマートフォンでワクチンの接種履歴を提示できる

「さっぽろPASS-CODE」の試験運用をスタート

さっぽろ連携中枢都市圏※内の、利用登録をした店舗やイベント、施設などで、ワクチンの接種履歴を手軽に提示できるほか、一部店舗などから特典を受けられる取り組みを試験的に始めました。2回目の接種から2週間以上経過した方が利用できます。

※札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町

問い合わせ専用コールセンター ☎330-8517 (平日9時～17時)

さっぽろパスコード 検索

利用手順

1 スマートフォンでトップページを開く



さっぽろパスコード 検索

2 利用者の情報を登録 (初回のみ。登録後はメールアドレスとパスワードでログイン)

「メールアドレス」「パスワード」「氏名」「生年月日」「携帯電話番号」を入力し、「顔写真」を撮影

本人確認書類※、ワクチンの接種済証などを撮影して登録すると、事務局が審査・認証(審査には数日かかります)

※氏名と生年月日を確認できる運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、運転履歴書、学生証、在留カード、特別永住者証明書に限る



3 認証画面か、掲示されている専用ポスターの二次元コードを読み取った画面を店舗などで提示する

認証画面



専用ポスター



読み取った後の接種履歴画面



コードを読み取ると来店・入場履歴が残り、感染拡大時の連絡などに役立ちます

さっぽろPASS-CODEが使える場所はホームページに掲載

店舗などの名称や特典内容などを随時更新しています。登録していただける店舗、イベント、施設なども募集していますので、詳細はお問い合わせください。

基本的な感染対策の継続を

年末年始には人と会う機会が増えます。基本的な感染対策を忘れずに行いましょう。

手洗い



マスク



換気



三密の回避



広告

News 01

市制100周年の キャッチフレーズと ロゴマークが決定

節目の年を一緒に盛り上げましょう

札幌が「市」になって2022年8月1日で100周年を迎えることを記念し皆さんから募集した、キャッチフレーズとロゴマークの最優秀賞が決まりました。どなたでも活用できますので、名刺やポスター、ホームページといったさまざまな媒体でぜひご活用ください。

[詳細](#) 行政部総務課 ☎211-2162

キャッチフレーズとロゴマークはこちら



札幌が、もっとはじまる。

審査員の一人
がさいのりあき
葛西紀明氏のコメント!

キャッチフレーズは、100周年を節目とした新しい始まりを感じさせ、ロゴマークは、時計台と100の組み合わせが絶妙な点に惹かれました。みんなでこのフレーズとロゴを使いながら、札幌のまちを盛り上げ、2022年を未来への飛躍の年にしていきましょう!



使い方を定めたガイドラインをホームページで公開中

キャッチフレーズとロゴマークの画像データのダウンロードもできます。



札幌市制100周年 [検索](#)

News 02

札幌の冬を楽しめる 2つのイベントを 都心部で開催

北3条広場にはスケートリンクが初登場!

札幌の冬の風物詩である雪まつりは、大雪像の制作や飲食の提供などを中止してオンラインで開催するほか、大通公園1丁目~7丁目の会場を、中小雪像やイルミネーションなどが彩ります。北3条広場では、スケートを気軽に体験できる「スマイルリンクさっぽろ」を初開催。雪や氷の魅力に触れて、札幌ならではの冬を満喫しませんか。

※感染症の影響により、中止になる可能性があります

[詳細](#) 各実行委員会。雪まつりは☎281-6400、スマイルリンクさっぽろは☎214-5242

雪まつり

日時2/5(土)~12(土)。オンラインは2/5(土)~28(月)

企画の一部を紹介!

- 高さ3m~10mの中小雪像を大通会場で展示
- 大通会場の雪像制作風景をホームページで公開

[雪まつり](#) [検索](#)

スマイルリンクさっぽろ

日時2/4(金)~13(日)。平日12時~21時、土・日曜、祝日11時~21時(最終入場20時30分まで)

会場北3条広場(アカプラ)(中央区北2西4~北3西4)

費用市民は証明書類提示で800円(700円)、中高生500円(450円)、小学生以下300円。()内は前売り券の金額。小学生以下は前売り券の販売なし。全てスケート靴のレンタル料込み。各種割引や、平日滑り放題などの前売り券あり

申し込み当日直接会場へ。前売り券は12/22(水)~2/3(木)にローソンチケットで販売



会場イメージ

©2021スマイルリンクさっぽろ実行委員会

市長とトーク



市民の皆さんと市長が対話した内容などを紹介します。

詳細 市民の声を聞く課
☎211-2042

「市長とじっくりトーク」を11月に開催しました

テーマ 子どもの暮らしを支援する

相談・学習支援や食事の提供といった活動を通じて、困難を抱える子どもや家庭などを支援する5人の方と市長が対話。支援の現状や今後の取り組みなどを話し合いました。

話し合われた内容の一部を紹介

市民の皆さんから

- ・相談に行きにくいと感じる方もいるので、何気ない会話の中で、信頼して困り事を話せる場所を多くつくれば
- ・子どもの悩みは家庭が抱える困難と結びついている場合がある。家庭全体を、長期的に細やかに支援する体制を整えられると良い
- ・数ある民間の支援団体や行政機関が情報共有し、さまざまな視点で家庭を支援できる環境をつくるのが望ましい



市長から

- ・一人でも多くの子どもが将来に希望を持ち、自分らしく生きられる環境づくりが大切
- ・民間の方は多彩な活動をされている。行政が支援団体などと協力し、活動をうまくつなぎ合わせながら、市全体で子どもを支える力を高めていきたい



2/27(日)14時～15時30分開催 サッポロスマイルトーク

人々が行き交う場で市民と市長が対話する取り組み。今回は、感染症対策として会場の人数を制限し、対話の様子をYouTubeで生配信します。

市長と対話する方はこちら！



北海道大学大学院
経済学研究院長・教授
ひらもとけんた
平本健太氏



感染症コンサルタント/
北海道科学大学客員教授
きしだなおき
岸田直樹氏



北海道医療大学
看護福祉学部教授
つもとよこ
塚本容子氏



すすきの
観光協会会長
おしままさひろ
大島昌充氏

テーマは
感染対策と日常生活の回復の両立に向けて

会場での観覧を希望する方

対象15歳以上の方30人

申し込み2/7(月)までに、市コールセンターのホームページか☎222-4894 <申し込み>から。抽選

会場地下鉄さっぽろ駅近辺の会議室。
当選した方に別途お知らせ



YouTubeでの生配信を見たい方

申し込み不要。当日14時からご覧になれます。

サッポロスマイルトーク 検索

広告

子育てに役立つ情報をお届けします

こそだて

さっぽろ

vol.09



今月は

子どもの一時的な預け先を確認

● 事前の会員登録で利用できる ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を受けたい「依頼会員」に、有償ボランティアとして援助する「提供会員」を紹介し、地域で子育てを支援する取り組み。小学6年生までの子を預けられます。



提供会員として活動し、自身も子育て中の たきもと 瀧本さんに聞きました

地域の人と支え合って子育てをしたいという思いから、5年ほど前に会員になりました。依頼会員も提供会員も一般の家庭なので、信頼関係を大切にしながら活動しています。会員がもっと増えて、より多くの家庭で子育てを協力し合えると良いと思いますね。



サポートは
2種類

子育て
サポートセンター
【詳細】☎623-2415

こども緊急
サポートネットワーク
【詳細】☎621-6626

事業内容

日常的な預かり
保育園や幼稚園などの送迎、放課後の預かりなど

緊急時の預かり
子の急病で保育園や幼稚園に預けられないとき*や、急な残業時の預かりなど

依頼会員の
登録方法

各区こそだてインフォメーションなどで実施している説明会に参加の上、申し込み

利用方法

同センターに依頼して提供会員を紹介してもらう。事前の顔合わせが必要

利用が必要になったら同ネットワークに依頼する(利用の都度提供会員を紹介)

援助を行う提供会員を募集しています

活動には研修などの受講が必要です。1月～3月に行われる説明会と研修会の詳細は、17ページに掲載していますのでご確認ください。

● 保育園での一時預かりもご検討を



保育園に入園していない子ども、1日単位で利用できる保育園があります。実施している園ごとに、対象年齢や空き状況などが異なりますので、利用を希望する園に直接お問い合わせください。

※感染症拡大防止のため、発熱などの症状がある子どもの預かりは休止しています。詳しくは、さっぽろ子育て情報サイトでご確認を

札幌市 ファミリーサポート 検索

札幌市 一時預かり 検索

広告